



4歳児クラス 12月 第1回 「どうするジョージ！」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 保：「ワンワン こんにちは」絵本提示。 講：「こんにちは君はだあれ？」 保：「ぼくはジョージだよ！ちょっと…いろいろあったんだよ」 講：「いろいろ…何があったんだろうね？お話してみようか」等でシアターに繋げる。 	教材	
		★絵本 ★iPad(シアターセット)	
読み方	①子ども達にも「どうするみんな！」等、問いかけ子ども達と考えながら進行する。	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> 会話をする 一緒に話を聞く 	

がくしゅうタイム

活動①		ことば	「どうするジョージ」の問いに皆だったらどうするか、自分の考えを話すことが出来る	
設問	「どうするジョージ」の問いに自分の考えをお話しましょう			
つなき	・講：「ジョージはあの後どうしたかな？なんか心配だね…」			教材
活動内容	・絵本やシアターを見ながら、それぞれのページについて子どもの意見を聞き、自分の思いや考えを話合ったり、発表をする。 ・「皆だったらどうする？」「どうする〇〇君！」等で問いかける。 ・いろいろな意見が出てくるでしょう。大人はいろいろな経験から、やってはいけないことがわかりますが、子どもは（ジョージ）先のことは考えずやりたい意欲満々、探求心の塊（やってみなくちゃわからない）です。少しずつ分かるようになりいたずらをしなくなる…そんな年齢になってきていると思います！？ ・全員の子どもが話せるように配慮して行く。 ※絵本を読んでいる中で、この活動①を入れても良い。			★絵本 ★iPad(シアターセット)
				保育士の役割
				・一緒に発言する ・子どものフォロー ・称賛
活動②		制作	紙をちぎりビニール袋に入れて自分だけのジョージを作ることが出来る	
設問	いろいろな材料を使い自分だけのジョージを作りましょう			
つなき	・保：「こんにちは！ぼくジョージだよ」ジョージ登場。（事前に制作しておく）			教材
活動内容	・講：「ジョージ こんにちは」「かわいいね」「今日は一緒に遊ぼう」等話をする。 ・保：「これは先生のかわいいジョージだからこちらをどうぞ！」等で材料を渡す。 ・材料とジョージを見比べて、どうしたらいいのか皆で考える。 【作り方】 ① 赤模造紙を切る。（あまり小さく切りすぎない） ② 模造紙をふわっと丸めてビニールに入れる。 ③ 空気を入れて膨らませ、先を結わく。 ④ 耳カード・目シールを貼る。出来上がり！！ 数にサレゾジ ・子：おはじきがたくさん入っているお皿から7個数えて取り、材料を買いに行く。（又はその場で交換） ・材料が揃ったら作り始める。 ・全員が出来たところで隣の友達や先生と会話をしたり、頭の部分に紙テープを付けてお散歩に連れて行く。（エレピ等の音に合わせても楽しい） ・称賛して終了する。			模造紙（赤） ビニール袋 目・鼻・シール 耳カード 紙テープ1人1本
				保育士の役割
				・ジョージを持って登場 ・子どものフォロー ・称賛

数チャレ		ねらい	数	7個取ることが出来る	教材
設問	おはじきを使い7個の操作をしましょう				おはじき 皿
活動内容	※＜活動②＞の中で実施します。				保育士の役割

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	わくわく感を感じられるように読み進める工夫を行ったか
活動① ことば	個々に発表がしやすいように工夫をしたか。称賛を全員に行ったか
活動② 制作	個人差が出るが、最後まで諦めずに作れるようにプラスの声掛けが出来たか
数チャレ	個別指導を行ったか

楽習タイム♪

*** テーマ・ことば ***

こんなときどうする？

いろいろな場面を想定して、「あなたならこんな時どうする？」と、問いかけてみましょう。

正解、不正解ではなく「そんな考えもある…」「こんなふうにしたらいいいのでは…」等、一緒に考える時間にしましょう。

パレット君ならどうする？



経験豊富な大人の意見を押し付けるのではなく「あなたならどうする？」と、子どもの考えを聞いてあげましょう！！



今月のえかきリズム

*** ためき ***



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

